

いばらき防犯ファイル

（暫定値）R8.11号

特殊詐欺の認知状況（令和8年10月末：暫定値）

	令和８年10月末		令和７年10月末		増減	
	認知件数	被害額（千円）	認知件数	被害額（千円）	認知件数	被害額（千円）
特殊詐欺合計	542	3,776,504	502	3,714,530	40	61,974
SNS型投資	130	1,310,576	144	1,667,897	-14	-357,321
SNS型ロマンス	85	605,974	94	820,621	-9	-214,647
ニセ警察	157	1,623,817	115	833,307	42	790,510
オレオレ	38	95,320	11	48,140	27	47,180
預貯金	3	500	12	12,150	-9	-11,650
架空料金請求	65	75,260	94	293,655	-29	-218,395
還付金	4	3,908	3	5,223	1	-1,315
融資保証金	12	5,337	6	8,186	6	-2,849
金融商品	4	12,199	2	9,284	2	2,915
ギャンブル	1	1,312	1	150	0	1,162
交際あっせん	11	16,715	1	1,197	10	15,518
その他の特殊詐欺	13	14,773	8	6,104	5	8,669
キャッシュカード詐欺盗	19	10,813	11	8,616	8	2,197

被害に遭わないためのポイント

01 **警察庁推奨アプリ** をダウンロード

02 在宅時でも家の電話は留守番電話に設定にする

03 「＋」（プラス）からはじまる国際電話番号には応答しない

04 パソコンに警告画面、連絡先が表示されても連絡しない

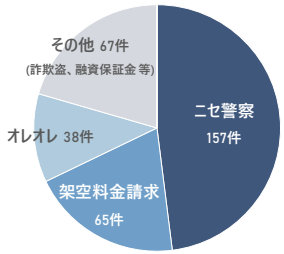
05 相手がSNSに誘導してきたら、すぐに電話をきる

06 SNSでの投資（もうけ）話を信用しない

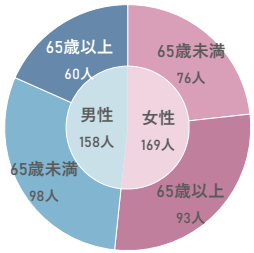
07 SNSや電話のみのやりとりで会ったことのない人は信用しない

特殊詐欺（SNS型投資・ロマンス詐欺を除く）

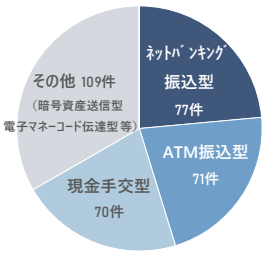
類型別割合



被害者年齢・性別

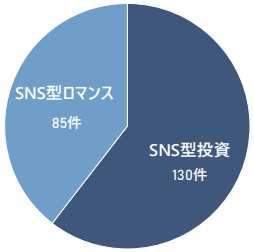


交付手段別

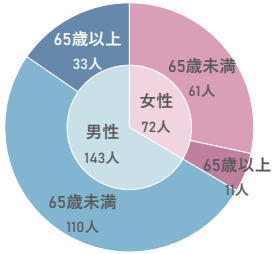


SNS型投資・ロマンス詐欺

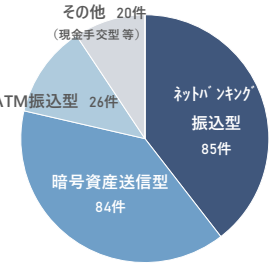
類型別割合



被害者年齢・性別



交付手段別



10月に発生の多かった「ニセ警察詐欺」の特徴

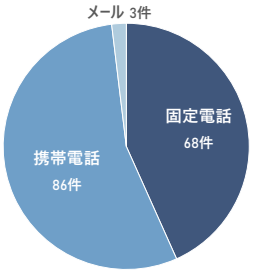
・「あなたに逮捕状が出ている」「捜査の対象となっている」と不安をあおる

・SNSへ誘導し、ビデオ通話でニセモノの逮捕状や警察手帳を見せて信用させる

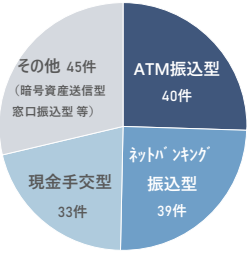
・「資産を確認」「資金調査」「逮捕前保釈金」等の名目で現金を要求

・接触手段は携帯電話からの着信が多く、幅広い世代が被害に遭っている→ **警察庁推奨アプリ** のダウンロードが有効！

接触手段



交付手段別



10月に発生の多かった「オレオレ詐欺」の特徴

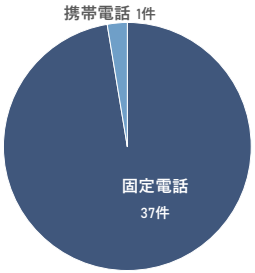
・9月ころから発生が増えている

・「息子」や「証券会社社員」を名乗り「株でもうけたが税金を払ってないから口座が凍結された」等と嘘を言って現金を騙し取る手口

・法律事務所の職員等を名乗る者が自宅へ取りに来る現金手交型が多い（玄関先に現金を置かせる手口もあり）

・固定電話から着信が主であり、高齢者の被害が多い→ **留守番電話設定** が有効！

接触手段



交付手段別

